



創立五十周年 1967-2017

青森総合卸センターニュース



編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2017(平成29)年8月31日



白バイを先頭にパトロール出発(上)、挨拶する吹越署長(左下)、宣言する小田切隊長(右下)



中央卸売市場正面入口に設置されたカメラ

安心・安全なまちづくりに取り組み当組合では、問屋町防犯パトロール隊を結成し、青色回転灯を装備した車両(青パト)で地域の自主防犯パトロールを行う青色防犯パトロールをスタートさせた。7月20日(木)に問屋町会館にて開始式が執り行われ、問屋町防犯パトロール隊隊長をはじめ、組合理事、青森警察署の吹越署長及び他の青色防犯パトロール実施団体も参加した。同隊の隊長を務める組合事務局の小田切業務部長が「警察や地域の防犯ボランティアとの連携を強め、地域の安全活動に取り組み」と宣言。開始式終了後には、白バイを先頭に付近のパトロールを実施した。青色防犯パトロール実施団体の結成が青森市内では8年ぶりとなり、吹越署長は「青パトによるパトロールは地域全体の防犯意識向上につながる



組合員昼食会

【2面へ続く】

安心・安全なまちづくりを目指して 青色防犯パトロール開始・防犯カメラ増設

加。同隊の隊長を務める組合事務局の小田切業務部長が「警察や地域の防犯ボランティアとの連携を強め、地域の安全活動に取り組み」と宣言。開始式終了後には、白バイを先頭に付近のパトロールを実施した。青色防犯パトロール実施団体の結成が青森市内では8年ぶりとなり、吹越署長は「青パトによるパトロールは地域全体の防犯意識向上につながる

事業承継対策や後継者育成研修についてなど学ぶ 組合員昼食会

7月27日(木)に問屋町会館1階会議室において組合員昼食会が開催され、組合員ら44名が参加した。はじめに(独)中小企業基盤整備機構東北本部の中島部長が、事業承継支援事業について説明した。同機構では、中小企業の円滑な事業承継をサポートするためにフォーラムやセミナーを開催しているほか、全国9カ所の支部に事業承継コーディネーターを配置。全県に支援センターを設置し、相談対応も行っている。



表彰状を受け取る藤本専務理事

組合では、問屋町会館前において、年3回、献血バスによる献血を行っている。組合員や関連企業などに案内し、近年は年間約50人の方にご協力いただいている。このような献血推進活動は1971年から実施しており、47年の長きにわたる功績が評価され、このたびの表彰となった。当日は、組合の藤本専務理事が出席し、青森県の菊地健

組合が厚生労働大臣表彰を受ける

青森県並びに日本赤十字社青森県支部が主催する「献血感謝の集い」が、7月28日(金)にアウガ5階で開催され、当組合に厚生労働大臣表彰状が贈られた。組合では、問屋町会館前において、年3回、献血バスによる献血を行っている。組合員や関連企業などに案内し、近年は年間約50人の方にご協力いただいている。このような献血推進活動は1971年から実施しており、47年の長きにわたる功績が評価され、このたびの表彰となった。当日は、組合の藤本専務理事が出席し、青森県の菊地健

康福祉部長より表彰状が手渡された。青森県では慢性的に血液が不足しており、組合では今後も献血への協力を積極的に呼びかけていく。

組合員昼食会

【1面から続く】

中島部長は「企業にとって経営者交代は必ず訪れる。事業承継対策を怠ると業績悪化や債務超過に陥り、倒産・廃業となるリスクが高まる。また、地元企業の倒産・廃業は、仕入先・販売先・雇用の減少及び税収低下などにつながり地域の活力が失われる」と事業承継対策の重要性を語った。

次に、中小企業大学校東京校の今野校長が、同校で開催する経営後継者研修について紹介した。

組合員跡地再整備計画について承認 第3回理事会

7月25日(火)に第3回理事会が開かれ、審議の結果、すべて原案どおり承認された。

また事務局からは、第25回納涼パーティーについて報告を行った。

主な案件審議は次のとおり
案件一、企画情報委員会からの意見について
案件二、組合員跡地再整備計画について

案件三、組合創立50周年記念式典における事務局職員の表彰について

同校では、次代の経営者を目指す経営後継者に必要な基本的能力や知識を実践的に習得できる研修を10ヶ月間全日制で開催。37年間で受講者数は700名を超え、卒業生は、各方面で経営者・経営幹部として活躍している。

今野校長は「一緒に受講する仲間が、生涯同じ経営者として本音で相談できる貴重な存在になる。後継者が会社を中心に時間とれなくなる前に、ぜひ受講を検討してほしい」と話した。

続いて、組合員の積和建設東北(株)が自社の事業内容を紹介。同社は、積水ハウスグループの施工部門を担当し、住

青森県の産業人財不足克服に向けた取組みについて学ぶ 青森県流通団地連絡協議会

青森県内5卸団地で組織される青森県流通団地連絡協議会では、7月3日(月)に第2回団地組合職員研修会を開催。ラ・プラス青い森で開催された同研修会には、卸団地

職員のほか、組合指導機関である青森県商工労働部の葛西部長、青森市経済部の堀内部長、青森県中小企業団体中央会の馬場専務ら計27名が出席した。

青森県商工政策課の山口商工金融グループマネージャーが講師を務め、青森県の産業

宅や事業用建物の新築・リフォーム工事の他、庭などのエクステリア工事やマンションのリフォームも手掛けるなど、総合建設業としてお客様の住まいづくりをサポートしている。

夏の八甲田山を堪能

八甲田山ハイキング

7月30日(日)、八甲田山ハイキングが開催され、組合員従業員やその家族ら25名が参加した。

参加者は八甲田ロープウェイで山頂駅まで移動。専属ガイドの案内のもと、山頂駅から八甲田ゴードライン、毛無

人財不足克服に向けた取組みなどについて学んだ。
山口マネージャーは「青森県では、地域経済の自立的な発展と県民所得の向上という基本方針のもと、成長産業の創出と産業人財不足の克服に予算措置がとられ重点事業として取組んでいる」と説明。特に深刻化している県内ものづくり企業の人財確保と定着を支援する「ものづくり人財確保等支援強化事業」や、労働力の減少を補う「生産性向上による労働力減少対策事業」等を紹介した。

研修終了後には懇親会が開催され、親睦を深めると共に、情報交換を行った。

パラダイスラインを通り、約3時間かけて酸ヶ湯温泉まで歩いて下山。参加者は、八甲田山の絶景や湿原に咲く高山植物を楽しみ、ハイキング終了後は酸ヶ湯温泉で入浴して疲れを癒した。



八甲田山ハイキング

大星神社例大祭・宵宮

7月23日(日)、当卸団地に隣接する大星神社にて例大祭が開催され、当組合の西理事長をはじめ、関係者及び近隣住民らが参加し、地域の安泰を祈願し、神事がしめやかに執り行われた。

また、例大祭前日の22日(土)には宵宮が開かれ、神楽舞の奉納も行われた。境内には露店が数多く並び、参道は大勢の参拝客で埋め尽くされた。宵宮では、駒込獅子踊り保存会による獅子踊りも披露され、訪れた人は見事な舞を堪能した。

津軽地方の7つの神社を巡礼 北斗七星巡り

今年で5回目となる問屋町支店長・所長連絡会(青友会)主催の北斗七星巡りが7月13日(木)に開催された。

北斗七星巡りは、坂上田村麻呂により建立されたといわれる津軽地方の7つの神社

(①大星神社②浪岡八幡宮③猿賀神社④熊野奥照神社⑤岩木山神社⑥鹿島神社⑦乳井神社)を巡礼するもの。7つの神社は北斗七星の形で配されており、問屋町の大星神社を

起点に巡礼すると商売繁盛にご利益があるといわれている。2013年に同事業を初め



北斗七星巡り

建設機械
販売/リース/サービス

株式会社 ほくと

代表取締役 **川村 雄 藏**

青森支店 〒030-0112 青森市第二問屋町三丁目11-16
Tel.017-739-5771(代) FAX.017-739-5723
(URL) http://www.hokuto.com

鴨沢塗料株式会社
青森支店

日本ペイント特約店

■主要品目
塗料全般、塗料資材、塗装機、接着剤、各種テープ、溶剤類、他

青森支店 青森市問屋町一丁目12-4 TEL(017)738-1771(代)
E-MAIL: aomori@kamosawa.co.jp FAX (017)738-1772

問屋町たんしん

業務報告

…主要事項…

- ①第4回若手従業員親睦交流会
日時 9月15日(金)
午後7時～午後9時
場所 ホテル青森
参加料 2,100円
- ②フルーツバイキング
日時 9月24日(日)
午前10時～午後1時
場所 青森観光りんご園
参加料 大人1,500円、
小人500円
※小学生まで

- 7月
- 3日▽県流通団地連絡協議会
第2回団地組合職員研修会
- 6日▽東北・関東甲信越卸団
地連絡協議会交流会
- 7日▽青森中金会通常総会
- 11日▽問屋町地区健康診断
▽あおもりコンピュータ・
カレッジ評議員会
- 13日▽第4回問屋町合同清掃
会
- 14日▽第25回問屋町納涼パ
ーティー
- 18日▽金融審査会
- 19日▽青森地区労働基準協会

- 労務管理委員会役員会
- 20日▽青色防犯パトロール開
始式
- 21日▽商団連事務局次世代の会
- 23日▽大星神社例大祭
- 25日▽安協問屋町支部第1回
街頭指導
- 26日▽第3回理事会
- 27日▽問屋町政経クラブ幹事
会・第31回総会
- 28日▽第1回税務研修会
- 29日▽県健康寿命アップ推進
会議
- 30日▽組合員昼食会
- 27日▽組合員懇話会
代表者懇話会役員会・通
常総会
- 28日▽献血感謝の集い
- 30日▽八甲田山ハイキング

…問屋町 ビジネススクール…

- 4日▽総務力向上研修
(人事制度編)①
- 6日▽総務力向上研修
(人事制度編)②
- 12日▽業界で生き残るために
(伝え方編)
- 13日▽Y.S.C.L.U.B.Ⅱ
(木曜コース)④
- 14日▽Y.S.C.L.U.B.Ⅱ
(金曜コース)④
- 18日▽流通コーデイネーター
養成講座(基礎編)①
- 20日▽流通コーデイネーター
養成講座(基礎編)②
- 25日▽会計・経理(試算表編)①
- 27日▽会計・経理(試算表編)②

組合50年の歩み 第10回

「CI展開とソフト事業②」
【2007年～2016年】

前号に引き続き、この間に組合が取り組んだソフト事業を紹介する。

組合では、2014年度に新たに健康事業をスタート。全国一の短命県である青森県では、特に40から60代の現役世代の死亡率が高く、企業活動にとっても大きなマイナスイメージとなっている。

組合ではこの現状を重く受け止め、青森市南部の健康づくりの拠点となるべく積極的に健康事業に取り組んだ。

具体的には、1976年から実施している問屋町会館で行う集団健康診断の検診メニューの充実を図り、周辺企業にも積極的に受診

…主要事項…

- 7月
- 3日▽県流通団地連絡協議会
第2回団地組合職員研修会
- 6日▽東北・関東甲信越卸団
地連絡協議会交流会
- 7日▽青森中金会通常総会
- 11日▽問屋町地区健康診断
▽あおもりコンピュータ・
カレッジ評議員会
- 13日▽第4回問屋町合同清掃
会
- 14日▽第25回問屋町納涼パ
ーティー
- 18日▽金融審査会
- 19日▽青森地区労働基準協会

- 労務管理委員会役員会
- 20日▽青色防犯パトロール開
始式
- 21日▽商団連事務局次世代の会
- 23日▽大星神社例大祭
- 25日▽安協問屋町支部第1回
街頭指導
- 26日▽第3回理事会
- 27日▽問屋町政経クラブ幹事
会・第31回総会
- 28日▽第1回税務研修会
- 29日▽県健康寿命アップ推進
会議
- 30日▽組合員昼食会
- 27日▽組合員懇話会
代表者懇話会役員会・通
常総会
- 28日▽献血感謝の集い
- 30日▽八甲田山ハイキング

…問屋町 ビジネススクール…

- 4日▽総務力向上研修
(人事制度編)①
- 6日▽総務力向上研修
(人事制度編)②
- 12日▽業界で生き残るために
(伝え方編)
- 13日▽Y.S.C.L.U.B.Ⅱ
(木曜コース)④
- 14日▽Y.S.C.L.U.B.Ⅱ
(金曜コース)④
- 18日▽流通コーデイネーター
養成講座(基礎編)①
- 20日▽流通コーデイネーター
養成講座(基礎編)②
- 25日▽会計・経理(試算表編)①
- 27日▽会計・経理(試算表編)②

社が新規加入。これもひとえに、これまで組合が50年間取り組んできた事業の賜物である。

組合では今後もハード・ソフト両面で組合員をサポートし、より高機能な街へと変貌を図り、卸業の物流拠点を中心に、小売・サービスや文化施設も備えた青森市の副都心となるべく「問屋町ビジネスパーク」を目指す。(完)



〒030-0113 青森市第二問屋町四丁目11-18
TEL: 762-1411 FAX: 739-7771 <http://www.soft-academy.co.jp/>

株ソフトアカデミーあおもり

●システム企画・開発・運用 ●IT教育 ●給排水CAD・申請 ●施設賃貸事業

**私達はIT教育と企業の
情報化推進のサポートをします**

【業務内容】 ●オフセット印刷(ポスター・チラシ・パンフレット・リーフレット・記念誌 他)
●企画・デザイン ●フォーム印刷(OCR・帳票・メールシラー)
●PDF・CD-ROM製作

DP 第一印刷株式会社
DAIICHI PRINTING INC.

青森市石江字江渡3-1 〒038-0003
tel 017-782-2333(代) fax 017-781-9153
e-mail: diikg-1@beam.ocn.ne.jp

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定* 固定金利の半年複利 1年、2年、3年から期間が選べる

*当金庫内の商品と比較した場合

●詳しくは店頭のコラムまたはホームページをご覧ください。

青森支店
〒030-0861
青森市長島 2-1-7
TEL 017-734-5411

人を守る。未来を思う。
商工中金

今年も400名が参加
第25回問屋町納涼パーティー

今年で25回目となる「問屋町納涼パーティー」が7月14日(金)、午後7時からホテル青森で開催され、組合員従業員ら400名が参加した。

江渡事務対策委員長のあいさつの後、来賓の津島衆議院議員から祝辞が述べられ、大平環境対策委員長の乾杯の音頭でパーティーは開幕。ホテル自慢のビュッフェ形式の料理に加え、飲み放題メニューも生ビールをはじめ種類豊富に用意され、参加者は大満足の様子であった。

パーティーではアトラクションとしてテーパー対抗ゲーム「とんやまち50年のあゆみ

団地企業訪問

今回の団地企業訪問では、7月から問屋町での営業を開始した株式会社たかのやの高野社長にお話を伺った。

同社は、昭和23年に同氏の父君が創業し、おやきを販売する『浅草焼』を主に、『らーめん亭』、『コーヒー専門店麦葉帽子』、『牛角青森店』を営んでいる。

「当社は、終戦の混乱期に駅前地区を中心に、各地方のイベントやお祭りなどで移動販売するところからスタートしました。昭和28年には青森市古川に拠点となる『浅草焼本舗第一号店』を出店。その後、和菓子・洋菓子・らーめん・喫茶・ビデオレ

○×クイズ」を実施。クイズは勝ち残り方式で行われ、問屋町の歴史に関する問題に参加者は頭を悩ませ、正解が発表されるたびに一喜一憂。会場は大いに盛り上がったのが納涼パーティー恒例の大抽選



大盛り上がりの○×クイズ

会。今回は組合創立50周年を記念し、目玉商品として「東京デイズニールランドペア旅行券」(日専連旅行センター協賛)やニンテンドースイッチ、ダイソンハンディクリーナーなどの豪華賞品を取り揃えた。組合員からも多数の協賛品の



旅行券が当たり喜ぶ参加者

提供を受け、準備された賞品の数は200個以上。司会者が当選番号をコールするたびに、歓声とため息が会場を包んだ。組合では今後も内容をブラッシュアップし、参加者により楽しんでもらえるイベントを目指す。



開場を待つ長蛇の列

ンタル・焼肉・カラオケなどの様々な業種を手掛けてきました。今年で浅草焼古川中央通り店は64年目を迎え、オープン当時と変わらず同じ場所で営業できるのは支えてくださるお客様のお陰だと大変感謝しております」と話す。

業界の現状について尋ねると、「現在の飲食業界は大手チェーンの地方進出が目につきます。そんな中、当社では大



株式会社たかのや
代表取締役社長
高野悦子氏

手が真似できないこだわりの自家製餃子を使用し、オープン当時から変わらぬ浅草焼の味で、青森市のみならず県内全般の老若男女に愛され続けています。今後も低価格・高品質の浅草焼をメインに、組織力とノウハウのすべてを生か

していただければと思っています。また、浅草焼では電話予約をお客様にお勧めしております。お客様が指定された時間に合せて焼き上げるため待ち時間がなく、確実にご希望の商品を受け取ることが

できます。電話注文であれば、問

し、地元のソウルフードとして地域社会発展に貢献していきたいです」と語った。

今後の取り組みについて話が及ぶと、「現在チラシを作成中ですが、おやきへの焼印注文を開始する予定です。お客様のオリジナル焼印による特別なおやきで、記念品やお礼品などといった様々な場面で活用

していただければと思っています。また、浅草焼では電話予約をお客様にお勧めしております。お客様が指定された時間に合せて焼き上げるため待ち時間がなく、確実にご希望の商品を受け取ることが

できます。電話注文であれば、問

編集後記

当組合は50周年に平仄を合わせたかのように今年も様々な部門で表彰を受けました。7月も47年間の献血活動が評価を受け厚生労働大臣表彰状をいただきました。11月には、地域安全活動を評価され、青森警察協力功労者感謝状を受賞。6月には青森県から「ふるさとあおもり景観賞」2部門で最優秀賞を受賞しました。健康事業では、「昨年の青森市の「あおもり健康アップ実践企業」認定に続き、6月には青森県から「健康経営事業所」に認定され、更に8月23日に経済産業省の「健康経営優良法人」の認定を受けました。これで国県市のトリプル認定となりましたが、健康事業に取り組む職域団体として励みとなります。また、表彰以外にも、7月に青色防犯パトロール団体(通称・青パト)に、青森署から8年ぶりに認定されました。転話題。余り耳慣れない名称ですが「社会的価値創出事業」「文化的価値創出事業」の事業セグメントについてです。この言葉を始めて聞いたのは、昨年11月の組合の経済視察会での「させほ四ヶ町商店街」の竹本理事長からです。竹本理事長は、商店街の存続のためには、直接的メリットのほかに「社会的価値」と「文化的価値」を創出する事業が必要不可欠であるということ方を説かれました。この考え方は、御団地にも当てはまります。従来

の環境事業・交通対策事業・健康事業は、「社会的価値創出事業」に、また景観事業・ビジネススクール事業・レクリエーション事業は「文化的価値創出事業」として読み替えることが可能です。そして今回の種々の表彰対象が、この「社会的価値創出事業」「文化的価値創出事業」に関わるものであったということです。(藤本)



株式会社たかのや
いろいろ美味しい笑顔に出会えます。

本部：青森市問屋町1丁目6-6 TEL:017(752)7172
URL: http://www.kktakanoya.com
E-mail: kk_takanoya@ybb.ne.jp

祝50周年

和田ゴム販売株式会社